

福祉村病院(関連施設含む)へ[入院・受診]された患者様ならびにご家族様へ  
(研究に関する情報)

当院ならびに関連施設では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、研究への協力を希望されない場合は、下記に記載されている研究の担当者までお知らせください。なお、研究への協力を希望されない場合は、いつでも拒否ができ、そのために診療上で不利益を被ることはありません。

研究課題名	認知機能障害における血液脳関門透過性の異常を、ダイナミック造影 MRI を用いて評価する観察研究 (福祉村病院倫理委員会承認番号#391)
当院の研究責任者	福祉村病院長寿医学研究所 研究員 赤津 裕泰 (名古屋市立大学医学研究科 教授)
他の研究機関および各施設の研究責任者	名古屋市立大学神経内科 教授 松川則之 名古屋市立大学神経内科・臨床研究医/豊川市民病院 医員 打田佑人
本研究の目的	認知機能障害を主体とする神経変性疾患 (MCI, AD, DLB など) ならびに脳血管性認知症 (CADASIL 含む) を対象に、DCE-MRI を用いて、脳の様々な領域で BBB permeability を定量化し比較検討することで、認知症の鑑別法を確立する。さらに、健常群データとの比較で、より早期の段階から BBB permeability の異常を示すことで、BBB が認知症における予防ならびに早期治療の新たなターゲットになりうることを証明する。
対象者該当期間	当研究に対して説明を受け、同意を得られた方。
研究の方法	1)主要評価項目 ・ IntelliSpace Portal を用いた BBB permeability (Ktrans) の定量 2)副次的評価項目 ・ 画像検査・心理検査・血液検査
個人情報の取扱い	長寿医学研究所個人情報管理者によって適切に管理される。
お問い合わせ先	名古屋市立大学大学院 医学研究科 地域医療教育学(秘書宛) 〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄 1 TEL 052-853-8527 (内線 8527)
備考	